



# 芝浦工業大学 専門職大学院 工学マネジメント研究科の概要



[www.shibaura-it.ac.jp/shibaura-ma/](http://www.shibaura-it.ac.jp/shibaura-ma/)

東京都港区芝5 37 8 住友三田ビル11F  
TEL:03-5730-6768 FAX:03-5730-6653

お問合せ: [mot@ow.shibaura-it.ac.jp](mailto:mot@ow.shibaura-it.ac.jp)

# 芝工大MOTの目指すもの

- **メインターゲット: MOTの王道・専門職学位**
  - **中・大企業の技術幹部育成**  
= 研究者・エンジニアからのキャリア・アップ
    - **経営のわかる技術幹部**
    - **新規事業企画部門責任者**
    - **研究開発・技術部門責任者**
    - **社内教育責任者**

# MOTの各種プログラムについて

資格 \ 対象	社会人主体	非社会人が多数
<b>専門職学位</b> (+ 博士学位)	・芝工大MOT (+博士) ・農工大MOT ・日本工業大MOT etc.	・その他MOT
<b>修士学位</b>	・北陸先端大MOT ・筑波大院 etc.	・その他MOT
<b>非学位</b>	・サイコムインターナショナル ・日本生産性本部MOTコース ・アイさぼーと ・グロービス etc.	

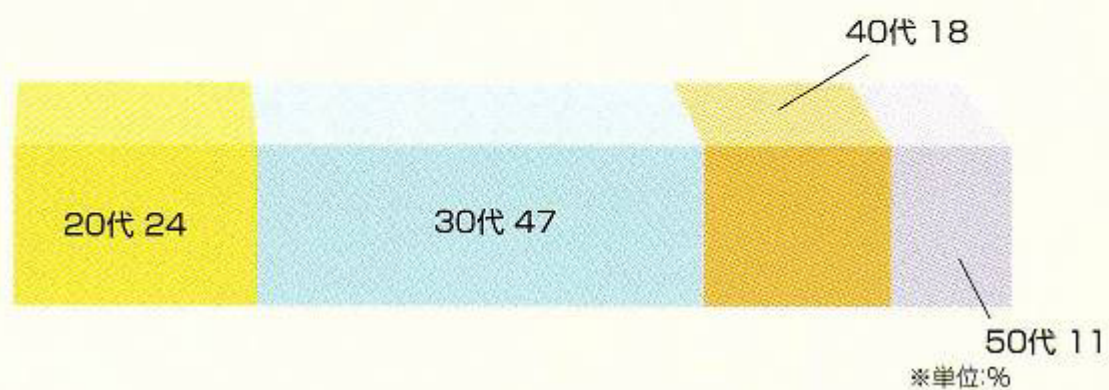
# 学生の収容定員と教員組織の関係 (少人数教育)

## ■ 教員一人当たりの学生数

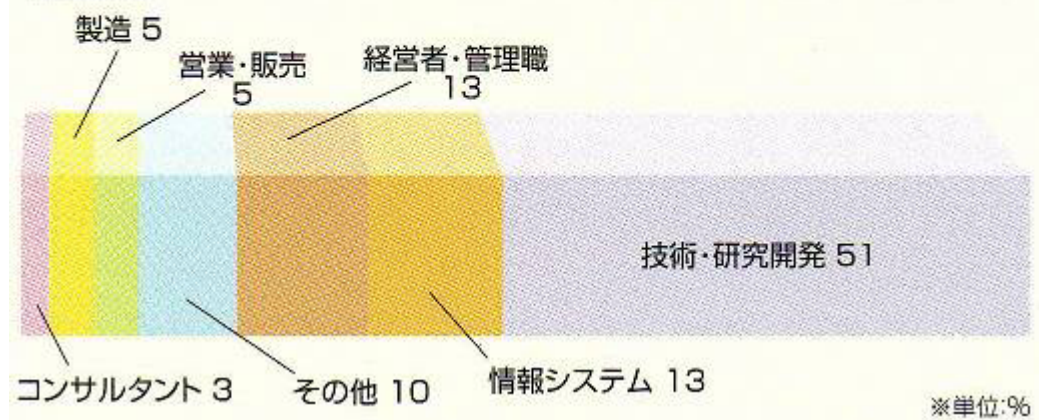
- 一般修士課程(max) : 学生20人 / 教員(学部兼任可)
- 専門職大学院(max) : 学生15人 / 教員(兼任不可)
  
- 芝工大MOT: 学生4人 / 教員
  - A私立大学MOT: 11.5人 / 教員
  - B私立大学MBA: 7.2人 / 教員

# 在学生のプロフィール

## 1 年齢の割合 幅広い年代が在籍



## 2 職種の割合 バラエティに富む職種構成



- MOTを学ぶことで、ニーズと技術をつなげていきたい

田中 宏治さん(35歳)  
勤務先: 富士通株式会社



- MOTを目指すきっかけになったのは、2003年に、現在の会社で新規事業立案のプロジェクトに参画したことです。私には、それまで、インダストリアルデザイナーとして様々な商品のデザインを手がけ、顧客ニーズが十分に反映される製品を開発できるという自負がありました。しかし、このプロジェクトでは、専門分野の異なるメンバーの間で、コンセプトの立案やアイデアの具体化には貢献できたものの、事業計画や財務会計といった経営的な知識、先進技術に対する理解が不足しており、事業化の難しさを痛感しました。そこで、デザイナーという殻を破り、新規事業を創出するための知識や方法を学びたいと考えたわけです。最終的に工学マネジメント研究科を選択したのは、技術戦略、ビジネスモデル論など、自分の問題意識に響く科目が多数用意されていたからです。コーポレートガバナンスやM&Aといった話題が講義に盛り込まれており、当初の期待以上に経営的視野を広げることができたと思います。

日本の企業では、製品仕様が固まってからデザイン工程に入っていく。つまり、デザインが戦略部門としてよりも戦術部門として捉えられていることが少なくありません。2年間MOTを学ぶことによって、デザイン組織が顧客中心のモノづくりにどう関わるべきかについて自分なりの解を用意し、将来は市場ニーズと先端技術を素早く、的確に繋げられるデザイナーになりたいと思っています。

#### ・ 田中さんのキャリアステップ



## 卒業生の声



**学習成果を実践の場で活かしていく**

[土木エンジニア]  
笹沼 隆之さん(58歳)  
勤務先: 国土総合建設株式会社



**エンジニアリング・ブランドの構築を通して社会に貢献する**

[経営者]  
小平 和一朗さん(57歳)  
勤務先: 株式会社イー・ブランド21



**研究開発マネジメントのさらなる効率化を目指す**

[研究者]  
佐藤 一弘さん(42歳)  
勤務先: 東洋製罐グループ総合研究所



**社内での「新産業」の創出を加速する**

[研究者]  
長谷川 一英さん(42歳)  
勤務先: 協和発酵工業株式会社



**起業に必要な知識を貪欲に吸収する**

[ソフトウェアエンジニア]  
北山 太志さん(35歳)  
勤務先: ソニー株式会社



**研究開発効率を加速し、成果に結びつける**

[研究者]  
井出 陽一さん(35歳)  
勤務先: キリンビール株式会社



**顧客ニーズと社内の「無形資産」とをうまく結びつける**

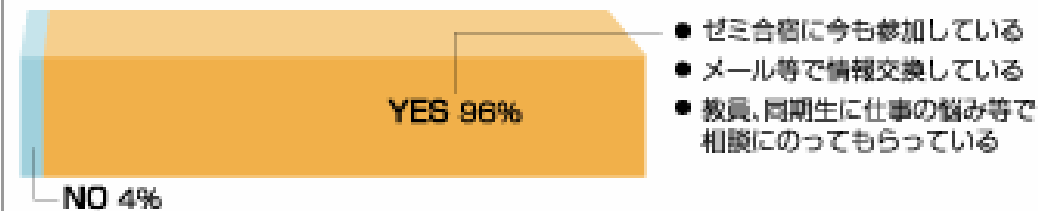
[営業]  
池田 絵理子さん(29歳)  
勤務先: アンリツ株式会社



**人と接する中で得られた発想や発見が最大の収穫**

[ITアーキテクト]  
橋浦 弘明さん(26歳)  
勤務先: 上山日通販売株式会社

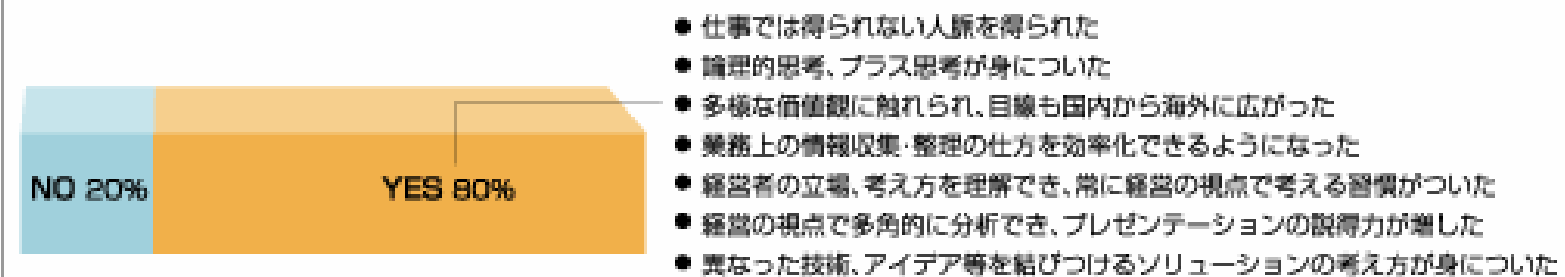
### Q1 同期生や教員との交流は現在も続いていますか？



### Q2 MOTを学ぶことで、あなたの人生は変わりましたか？



### Q3 MOTを学ぶことで、期待していた成果は上がりましたか？





工学マネジメント研究科が対象とする専門領域は、「マネジメント系専門領域」と「工学系専門領域」に大別されます。本学がこれまでに培ってきた工学教育に経営教育を融合させることで、新しい価値や技術、産業の創出につながる有機的なカリキュラム構成となっています。



**1** 専門領域  
文理融合型の科目群を具現化した5つの専門領域

# 特定課題研究

## ■ ゼミ形式の個別指導研究

- 実証型研究(分析的論文の形態:修士論文に相当)
- 提案型研究(ビジネスプランに相当)

氏名	主指導 教員	副指導 教員	テーマ名
加古一臣	児玉	辻本	巨大権力を持つ組織がイノベーションに与える影響
田上滋		嶋矢	企業の大事故頻発に関する考察と分析 - 安全文化の体質強化に向けて -
土屋重助		柴田	製造業における人的資源の動学的研究
桜井章喜		玄場	自動車アーキテクチャー変化が設計品質に及ぼす影響に関する研究 - パス解析を用いたリコール分析 -
中奥和文	白田	西村	ショッピングクレジット加盟店の信用分析に関する研究 - 「倒産予知モデル」の援用 -
西村 拓	鈴木	児玉	国内光学機器メーカーの技術と事業の多角化戦略 Diversification strategies on technology and business of Japanese optics firms
森本智史	玄場	嶋矢	規制緩和による研究開発の変容 - エネルギー業界における戦略の方向性と価値評価 -
室内 良隆	藤田	岡本	世界の一次エネルギー構成の推移と軌道分析 - インドの経済成長との相関を探る -
佐竹健太	柴田	玄場	印刷技術の展開と機能性印刷の可能性について
高橋弘	西村	玄場	組込型ソフトウェアにおける要件開発定義の研究
加藤義昭		柴田	TFT向けガラス基盤における旧世代生産ライン活用を促進する商品化ステップの研究 - 小型化TFT商品化による収益基盤の強化 -
胎中和広		柴田	技術的視点におけるテーマパークの投資戦略 - なぜテーマパークは経営破綻するのか -
風間一男		渡辺	IAC(アイアック)のMOT的検証 - 日本でのその可能性は? -

## その他

- 個人専用ブース
- 単位互換(工学部、他大学院MBA)
- 奨学金
- 企業推薦入学
- 課外活動(BBF,ESS)
- 国の研究プロジェクト



院生室。2年間固定で1人当たり約3㎡の専用スペースと専用パソコンが与えられるため、まるで自分の「オフィス」空間のようです。

# 芝工大MOTを選ぶべき5つの理由

1. “ コース”や“ プログラム”とは異なり、文科省認可のしっかりしたカリキュラムに沿った教育を行なっています
  - MOTのコアであるマネジメント系の「技術・産業論」
  - 工学系の技術領域専門科目
  - “さらに上”を目指す人のための博士後期課程
2. 少人数教育で密度の濃い指導を行なっています
  - 専門職大学院の中でも最高の学生 / 教員比率
3. しかも、専任教員が主体です
  - 兼担で教えている教員は少数です
4. 各人専用の固定ブースで良好な自習環境を提供します
  - 院生室での付き合いから学生間の交流も自然に活発になります
5. 在籍者・卒業生は95%が社会人学生です
  - 勉強に対する自発性・真剣さが違います